



# 青年部2チーム頑張る。入賞にあと一步 別海町駅伝競走大会



Aチーム第1走者 砂越 健一くん (右端)

Bチーム第1走者 河本慎太郎くん (右から2番目)

# 強豪27チームの中で、光る農協青年部チーム14名



## 全員が昨年の記録を更新。 第2区間では宍戸くんが区間賞を

### 第四十一回別海町駅伝競走大会

別海町体育協会他の主催により開催された別海町駅伝競走大会も本年度で第四十一回を数え、歴史と伝統のある本駅伝大会に九月二十三日、当青年部から二チーム（十二名）が参加した。駅伝大会も本年度で四度目の出場となった青年部。若い世代の戦力も加わり、例年の目標である「入賞」が大いに期待された。

当日の天候は雨。予定されていた開会式も西春別運動広場から西公民館へと会場を移し、慌しい状況での開会式となった。開会挨拶では高崎会長から「雨天での開催は初めてですが、大会史上最多となる全三八チーム（男女）のエントリーは喜ばしい限りです。選手皆様方の体力増進と親睦、友好を深めてください」と話した。その後、選手たちは各スタート地点へ向かった。

午前十時、緊張した選手たちが一斉にスタート。西春別運動広場から元気に飛び出していった。第一区間の青年部チームは中間グループでダンゴ状態のままA、Bチームとも第二走者へタスキが渡された。ここでは、宍戸、早坂両選手の活躍により見事な追走が始まった。宍戸くん（大成）が九人抜き、早坂くん（西竹）が三人抜きと一気に順位を上げ、九人抜きの宍戸くんが、青年部チームでは初となる第二区の区間賞を手にした。

第三区以降も六位入賞という大きな目標を背に青年部員たちが一生懸命に走りましたが、徐々に順位を下げる結果となり、Aチーム九位、Bチーム二十一位という成績に終わった。

しかし、駅伝に参加した青年部の選手たちは農繁期の忙しい時期にも関わらず八月から毎週三回の厳しい練習に耐え、両チームとも見事に完走。この努力と根性だけではどのチームにも負けません。また来年の駅伝大会を楽しみにしています。参加した選手の皆様本当にご苦労様でした。



雨天により開会式も西公民館へ。大会に臨む12名の選手たち



AM10:00各走者一斉に緊張のスタート



第4走者(柵木)ゴール前の激しいバトル!!



Bチーム第1走者  
チームのまとめ役は  
河本慎太郎くん(大成)



大会を終えて鬼監督の鈴木直良くん(西竹)から一言  
"お疲れさまでした。"



Bチーム第4走者  
体重90kg怒濤の走りは  
久保拓伸くん(上標津)



前走者を待つ選手たち、遠藤くんも  
首を長くして待ってまーす



Bチーム第6走者  
年々タイムが上がる  
斉藤浩平くん(大成)



Aチーム第1走者  
期待の新人!!  
砂越健一くん(大成)



Aチーム第6走者  
彼のガッツはチーム1!!  
中村正博くん(養老牛)



Aチーム第4走者  
元陸上自衛隊の  
柵木知也くん(西竹)



Aチーム第2走者  
いつもクールな  
早坂大輔くん(西竹)



Bチーム第3走者 杉本聡史くん(西竹)



見事に区間賞!!  
Aチーム第2走者  
キャプテンの  
宍戸洋行くん(大成)



Aチーム第3走者  
さわやかな笑顔で  
太田隼樹くん(養老牛)



Bチーム第5走者  
思わずピースの  
中垣隆二くん(本別)



Aチーム第5走者  
鼻息も荒くなる  
遠藤慎也くん(養老牛)

**(大会成績発表)**

チーム名	第1区間 5.5km		第2区間 4.6km		第3区間 4.5km		第4区間 6.4km		第5区間 4.7km		第6区間 7.6km	
	氏名	時間 順位	氏名	時間 順位	氏名	時間 順位	氏名	時間 順位	氏名	時間 順位	氏名	時間 順位
J A 計根別 青年部 A	氏名	砂越 健一(大成)	宍戸 洋行(大成)	太田隼樹(養老牛)	柵木 知也(西竹)	遠藤慎也(養老牛)	中村正博(養老牛)					
	区間	0:21:15 13	0:15:43 1	0:17:59 9	0:26:19 16	0:17:41 7	0:31:28 17					
	合計	0:21:15 13	0:36:58 4	0:54:57 6	1:21:16 8	1:38:57 8	2:10:25 9					
J A 計根別 青年部 B	氏名	河本慎太郎(大成)	早坂 大輔(西竹)	杉本 聡史(西竹)	久保拓伸(上標津)	中垣 隆二(本別)	斉藤 浩平(大成)					
	区間	0:23:09 20	0:17:36 10	0:19:15 20	0:27:18 21	0:23:05 27	0:32:55 24					
	合計	0:23:09 20	0:40:45 17	1:00:00 17	1:27:18 18	1:50:23 22	2:23:18 21					

# 白黒通信

計根別乳牛改良連合会

H17  
根室ホルスタイン  
共進会

## 過去最多の13頭が 全道キップ獲得!

### 菊地さん出品牛がインターミディエイト・R・チャンピオンに



インターミディエイト・リザーブチャンピオンに輝いた菊地修一さん出品のスカイハイ・カイト・エボリユーシヨン（ジュニア3歳1等4席）

## 計根別の勢い止まらず 出品数、入賞数で他JAを圧倒!

管内一の美形牛を決める平成十七年根室ホルスタイン共進会が八月二十六日、ホクレン根室地区家畜市場で開かれました。

管内各JAの選りすぐり百六十七頭が出場。ナンバードンの座と十二クラスの各上位入賞牛に与えられる2005北海道ホルスタイン・ナショナル・シヨウ（通称・全道共進会）への出場権獲得を目指しました。

当農協からは二十農場から四十頭（農高二頭含む）を出品。近年の酪農後継者の乳牛改良熱を反映して出品数は今年の管内最多を数え、計根別の繋留牛舎は活気に満ち溢れました。

カナダのローウエル・リンゼー氏が務めた審査の結果、グランドチャンピオン及びシニアチャンピオンには妻沼和紘さん（JA中春別）出品の五歳牛、ブルミシング・ジャーランチェ・ローヤル・オリーブが、インターミディエイトチャンピオンには佐久間淳さん（JA上春別）出品の二歳牛、メリーランド・デニス・クイーン・ホープが、ジュニアチャンピオンには橋本幸二さん（JA中春別）出品のアビリティファーム・ラミールローズ・アーリンが輝きました。

当農協では、菊地修一さんが第八部・ジュニア三歳に出品したスカイハイ・カイト・エボリユーシヨンがリザーブインターミディエイトチャンピオンを獲得。初出品ながら全道出場を決めた菊地さんの快挙を始め、農協史上最多となる十三頭（これまでは十一頭）が全道キップを手中に収めるなど、計根別勢大躍進の一日となりました。



ジュニア2歳1等2席 北村篤さん出品の  
メモリー メドレー ポス



第3部1等2席 林 満治さん出品の  
フォレスト セシリア カイザー



シニア3歳1等2席 ハイエストファーム出品の  
HEF リーエス アリシア ET

## 当農協の入賞牛

1部	1等5席	サンハイ エムビービー ジョイフル インディー	サンハイファーム
	2等3席	サンハイ シービー ジェリー マーサ	サンハイファーム
	2等5席	ケネカランド フレア レイチエル モーティ	本田 勉
2部	1等4席	メルテイリツジ デビー マイル	本田 正志
	2等4席	エネビー レイモン ローズ	後藤 順
3部	1等2席	フオレスト セシリア カイザー	林 満治
	1等3席	ケネカランド ジョイフル ダンカン エル	本田 勉
4部	1等3席	メモリー ジャランチェ ギブソン	北村 篤
	1等6席	フオレスト カスミビュー スターマテイツク ET	林 満治
6部	1等2席	メモリー メドレー ボス	北村 篤
	1等5席	スターフィールド ヒンベル サウンド ルーシー	星野 淳
	2等4席	HEF ボス アンコール	ハイエストファーム
7部	2等3席	ドリームヒル カーネ クレロス	信夫 重勝
8部	1等1席	スカイハイ カイト エボリユーション	菊地 修一
	2等1席	スターフィールド ヒンベル パツグス パツファイ	星野 淳
9部	1等2席	HEF リーエス アリシア ET	ハイエストファーム
	2等2席	メモリー シャワーズ ナイター	北村 篤
	2等4席	スターフィールド ヒンベル タブ クレスト	星野 淳
10部	1等3席	スターフィールド ヒンベル カウント リリツク	星野 淳
	2等4席	ヒルタビュー リーダー パステル	蛭田健太郎
12部	1等2席	サンハイ アイデアル チャーリー シーク	サンハイファーム

は北海道ホルスタインナショナルショウ出場権獲得牛



第2部1等4席 本田正志さん出品のメルテイリツジ デビー マイル



成牛1等2席 サンハイファーム出品のサンハイ アイデアル チャーリー シーク

# 全国共進会への壁厚く 根室勢、成績振るわず

## 2005北海道ホルスタインナショナルショウ

全日本への出場、当農協はゼロ、根室管内からもわずか2頭にとどまる

道ホルスタイン農協が主催する北海道ホルスタインナショナルショウ（通称・全道共進会）が九月二十三日二十五日、早来町の道ホルスタイン共進会場で開かれました。

道内各地の予選を勝ち抜いた代表に府県からの出品牛を合わせた計三百七十七頭が出場。当農協からも本田正志さん、本田勉さん、林満治さん、北村篤さん、菊地修一さん、星野淳さん、サンハイファームの計十二頭（予選通過十三頭中一頭欠場）が出場しました。

今年五年に一度開かれる全日本ホルスタイン共進会（十一月三日六日・栃木県）の予選も兼ねるため、同ショウの上位牛に与えられる出場権獲得を目指して例年以上にハイレベルな戦いが繰り広げられました。

そんな会場の雰囲気にもなやましてしまったのか、それとも気迫負け!? したのが、根室の牛たちはいずれの部でも苦戦続き。一等入賞は例年を大きく下回る五頭、全国切符も二頭のみ。当農協は、二等入賞四頭のみという残念な結果に終わりました。

そんな中、JA上春別・佐久間淳さんの二頭が第七部・シニア二歳クラスで一等一席と三席に入賞し、インターミディエイトリザーブチャampionを獲得したことが、酪農王国・根室のプライドを守った形となりました。

本紙面をお借りし、ナショナルショウ出品に当り助成して頂いた農協、根室生産連、中標津・別海両町・関係各位に感謝致します。

出品者一同



ケネカランド ジョイフル ダンカン エル (3部2等2席) 本田 勉さん



スターフィールド ヒンベル カウント リリツク (10部2等2席) 星野 淳さん



スカイハイ カイト エボリユーション (8部2等4席) 菊地 修一さん



メモリー メドレー ボス (6部2等6席) 北村 篤さん



# 計根別神社祭

一、二日に登るほど盛り上がり、みんなの大合唱で神社祭が閉会した。

この日のために日頃から鍛えた自慢の歌声が披露され、地元のカラオケ愛好家十数名、飛び入り参加の若者たちが熱唱。ステージ前の観客からは大きな歓声と拍手が沸き起こり、最後は観集もステージに登るほど盛り上がり、みんなの大合唱で神社祭が閉会した。

二日目の本祭では、朝八時半より神社境内にて宝探し、チビッコ相撲が行われ、元気溢れる子供たちで賑わいました。さらに、正午からは本祭のメインとなる祭典パレードにより山車と御輿が市街を回り、元気なお御輿を地域の皆様に披露した。

素人演芸の初日は、宵宮祭の素人演芸大会からスタート。素人演芸大会も子供部から大人の部に移る頃には大粒の雨が降り、ステージ前の観客は大慌て。しかし、例年大好評である演芸大会とあつて会場を離れる人もなく、最後まで素人演芸に釘付けとなった。

また、今年の演芸大会では、どの町内会もネタ不足に少々お悩みの様子であり、「裸芸」で演芸大会に臨むところが多く、苦勞の跡が見受けられた。



とても可愛いピンクレディー "UFO,"



素人演芸を見つめる大観衆!!



子供たちによる元気な "マツケンサンバ,"



広瀬の親分!! 親子で共演 "マイヤヒーっ!!,"



一世風靡できずとも、勢いのある踊りは旭会



境内では今年も元気にチビッコ相撲!!



農高の岩ちゃんオンステージ!! ハードゲイも...



活気溢れる農高太鼓!!



の~か~ボーイズ!! お腹の肉が少しヤバイ!!



# パークで笑って、温泉でゆっくりくつろいで

～女性部緑会健康研修会～

九月二十七日、女性部緑会で健康研修会を行った。  
午前中は、中標津町道立ゆめの森公園でパークゴルフを行い、午後からマルエー温泉での食事会と入浴を楽しんだ。



ナイスショット!!コース内でも笑いが絶えないパークゴルフ!!

パークゴルフは、晴天のもと田中繁子さん(大成)から元気にスタート。続いて西崎美智子さん(大成)、北村照子さん(本別)が一組目として出発。  
二組目は佐藤昭子さん(本別)、笹島育子さん(大成)、小林誉子さん(大成)、事務局の組み合わせでコースを回った。  
プレー中は、珍プレー、好プレーが続出。「いいわあ」「ああ

ら、すごいんでしょ!」という歓声やなかなか思い通りにボールが行かず「あら、おいしい」「あらら」と言う声。そして、たくさんの笑い声が絶えず、皆さん大変盛り上がり上がっていました。  
結果は、田中さんと佐藤さんのお二人が優勝!三位に北村さんとなりました。  
パークゴルフも無事に終わり、午後からはお待ちかねの御食事会&温泉へ。



マルエー温泉では美味しい料理と楽しい会話が弾んで...

美味しい食事を食べながら、今後の緑会の事業計画や世間話などで会員は盛り上がり、温泉でゆったりとした時間を過ごしました。

## 平成17年度 第31回農村女性講座のお知らせ

本年度も次のとおり農村女性講座が開催されます。また、詳しい内容については未定ですが、後日FAXにて皆様へお知らせ致します。

尚、参加を希望される方は〆切日までに企画振興課・加藤までご連絡願います。

第31回  
農村女性講座  
開催要領

- と き 平成17年11月18日(金)
- と ころ 中標津町総合文化会館「しるべっと」
- 内 容 後日FAXでお知らせします。
- 〆 切 平成17年11月11日(金)



第30回 農村女性講座

## ハンバーグとPR看板で 牛乳・乳製品の消費拡大を呼び掛けて

じゃがいも伯爵まつり

九月十一日、計根別農協青年部では、牛乳・乳製品の消費拡大を目的として、J A 中標津青年部、商工会青年部が主催する“じゃがいも伯爵まつり”に協力団体として参加した。

当日の天候は晴れ。好天にも恵まれ予想以上の来場者で賑わい、会場を訪れた約一万人が秋の味覚とイベントを楽しんだ。

当青年部では毎年恒例となったジャンボハンバーグを出店。3 A Day 運動を意識して牛乳、ヨーグルトもセットで販売した。ハンバーグが焼きあがると約三〇〇人の“長蛇の列”。待ち時間の間に青年部手作りチーズの試食会も行い大好評となった。



会場を訪れた大勢の来場者!!  
ステージにはマジレンジャー!!



ハンバーグ、牛乳、ヨーグルトを  
セットで200円。毎度あり!!



今年も見事に焼き上がりました



これぞ消費拡大PR看板 “ジャンボ牛乳パック”

さらに、テント横には本年度のイベント向けに作成した“巨大牛乳パック”を設置。大人から子供まで来場者の視線を釘付けにするほどの人気ぶり。秋の消費拡大イベント第一弾としては大成功。今後も牛乳・乳製品の消費拡大を消費者へ広く呼び掛けて参ります。



牛乳配布も行い、消費拡大をPR!!



チーズの試食も大好評!!



雨にも負けない“長蛇の列”



テント内で初めて焼いたハンバーグ

## 悪天候にも関わらず根強い人気でジャンボハンバーグを完売

### 第36回別海町産業祭

九月十八日、別海町農村広場にて今年も盛大に開催された別海産業祭。しかし、前日から降り続く雨により最悪の事態となった。

青年部員は、前々日から準備を進め、万全の態勢で産業祭に臨んでいたが、当日の雨で不安を隠し切れない様子でした。会場内でも機材は大型テント内に納められ、準備した約三〇〇食のハンバーグも販売することができたのかとも心配でした。

しかし、ハンバーグが焼きあがる頃には“長蛇の列”。みんなの不安も一瞬にして消え去り、ハンバーグも焼き上がりと同時に完売となるほどの売れ行きだった。さらに、牛乳配布、チーズの試食会も同時に行い、ハンバーグの焼き上がりを待つ三〇〇名の消費者に四kgのチーズを試食して頂き大好評となった。

最後に、今年の産業祭は悪天候にも関わらず、ジャンボハンバーグを通じて牛乳配布やチーズの試食を実施し、牛乳・乳製品の消費拡大を呼び掛け、青年部としても大きな成果を挙げることができました。

# シリーズ第19弾 逸品館

## “Fairlady 240Z”



今月の逸品館は、昭和40年代に爆発的な人気を集めた“240Z”の紹介です。

240Zは、当時北米で好評を博したL24型エンジンを搭載し、日本を代表するスポーツカーとしてシリーズ化。1971年10月に国内リリースされ、俗称「Gノーズ」と呼ばれるグランドノーズとオーバーフェンダーをまとい、誰もが憧れる名車として生産された。

オーナーは「今の車と違ってハンドルは重く、ブレーキの利きも悪いから本当に乗りづらいんだよね。でも子供たちが大きくなったら車を直して乗りたいね」と楽しそうに話してくれました。今では滅多にお目にかかれない憧れの名車、Zを愛する人たちのためにもいつまでも大切にしてください。

忙しい時期にも関わらず取材にご協力して頂き、本当にありがとうございました。

### Fairlady 240Z

年 式 / 昭和47年式

購 入 年 月 / 昭和63年 8 月

購 入 価 格 / 400,000円

最 高 出 力 / 150 ps

お気に入り / 昔から憧れていたオーバーフェンダーエンジンに搭載された3連ウェーバール型エンジン特有の排気音

思 い 出 / S63.8に購入したが、何日も経たないうちに弟が札幌に乗って行ってしまった。Zが帰ってきたのは8年後...

# THE FRIEND CONNECTION

永利 嘉成(上標津支部)  
S50.4.3生 30歳

Q 1 . あなたの趣味は？

A 1 . 寝ること！

Q 2 . 今、欲しいものは？

A 2 . 金、牛、女

Q 3 . 今年、何をしたいですか？

A 3 . クミカンを黒くしたい！

Q 4 . 好みの芸能人は？

A 4 . 石田ゆり子

Q 5 . 将来の目標は？

A 5 . 全道共進会出場！！

Q 6 . 友達を紹介してください

A 6 . 美馬 優くん

Q 7 . なぜ、美馬くんを選んだのですか？

A 7 . 友達のほとんどがフレコネに出ってしまったから



# モニター制度創設から 10年を振り返り ヘルパー事業の発展を...

酪農ヘルパーモニター10周年交流懇話会



計根別を代表してヘルパー制度を語る相澤せつさん（本別）

（有）ファム・エイは、酪農ヘルパー事業の推進にあたり、女性の立場や現場からの生の声を聞き、ヘルパー事業の充実を図ろうと酪農ヘルパーモニター制度を創設。モニター制度も創設以来十年が経過して、歴代モニターと関係団体を招いて、八月十日寿宴にて交流懇話会を開いた。

交流懇話会には、歴代モニター約二十名、関係者を含めた約四十名が参加。各JAを代表したモニターから、この十年を振り返り様々な意見が交わされた。計根別からは相澤せつさん（本別）が代表となり「酪農家に嫁いできた頃は、休日の取得など考えたこともなかった。しかし、現在ではヘルパー制度も確立され、農休日の取得など酪農家個々の用途に合わせた労働力の確保が可能となった」と話された。

ファム・エイでは、今後も各JAのモニターから多くの意見を賜り、酪農ヘルパー事業の発展に役立てたいとの事だった。

## 周産期疾病と予防策を学ぶべく、 三農協合同で講習会を開催

計根別農協では、今年的重要課題である、「乾乳期対策」への取り組みとして、乳牛の疾病と予防策を学ぶべく、中標津、標津農協の三農協合同で八月三十日寿宴にて酪農セミナーを開いた。

当日は、天候も良く二番牧草収穫の最盛期となり、組合員さんの出席も少なく、当初予定人数を大きく下回る約百三十名の参加となった。講師には、酪農学園大学小岩政照氏を招き「成牛の周産期疾病と予防」と題したセミナーとなり、現状の疾病発生状況、繁殖管理と経済効果、産褥期における疾病（四変、低カル等）の発生要因とその予防策を学んだ。

セミナー参加者からは「ウィルス性下痢性になった場合の対処方法は？」などの質疑があり、組合員さん個々に抱える課題も多く、今後も乳牛の疾病予防には万全の対策を講じる必要があると痛感致しました。



二番牧草収穫の最盛期と重なり、出席者も少なくチョット寂しい会場内!!

# 管内JA役職員124名が参加。 親睦を深めたパークゴルフ大会

根室管内  
JA役職員会



女子団体三位となり表彰式で賞状を受け取る高橋美和さん

根室管内JA役職員会では、各JA役職員間の親睦を深めることを目的として、本年度で第八回となるパークゴルフ大会を九月四日、西春別パークゴルフ場で盛大に開いた。

大会は、管内JA、各関係団体から三十一チーム総勢百二十四名の役職員が参加した。当日の天候は晴れ、絶好のパークゴルフ日和となった。

また、JA役職員会を代表して富田参事から、親睦とはいえず、勝敗が絡む大会ですから皆さん頑張ってください」と挨拶。地元JA西春別宮前副組合長から



個人準優勝と見事な成績を収めた佐藤部長。ピース!!

ルール説明の後に参加者は元気にスタート。

パークが始まるとコース内から大きな歓声とゲームを楽しむ笑顔が絶えず、終始賑やかな雰囲気のもと大会が進められた。

パーク終了後は、表彰式を兼ねた慰労会となり、JA毎に焼肉を囲みパークでの疲れを冷えたビールで癒していました。

最後に大会での成績は、団体戦男子が準優勝、女子が三位と善戦し、個人では佐藤部長が見事な成績を収め、スコアでは一位でしたが年齢の差で惜しくも準優勝となった。

管内農協役職員会では、役員間の体力づくりと親睦を深めることを目的に九月二十五日中春別小学校にて第五回ミニバレーボール大会を開いた。

大会は、管内JAより十三チームがエントリー。各チームとも優勝を目指して厳しい練習を積んできた。当JAチームも七月から毎週二回の練習を行い、昨年に引き続き大会二連覇に挑んだ。

## 無敵の計根別! 2連覇達成!

根室管内JA役職員ミニバレーボール大会



Bチーム中野店長がアタック!!



余裕の試合運びで実力発揮はAチーム!!

予選ブロックは、三チームによるリーグ戦。各ブロック壮絶な戦いが繰り広げられたが、計根別A・計根別B両チームとも圧勝し、決勝トーナメントへの出場権を獲得した。しかし、決勝トーナメント(ベスト8)に移ると運悪く計根別A VS 計根別Bの対戦となった。結果は計根別Aが快勝し、準決勝、決勝へと順調に駒を進めた。

決勝戦では、宿敵「標津」との一戦。第一セットを先取され、計根別も悪戦苦闘。しかし、第二セット以降は実力差が歴然とした試合内容となり見事に大会二連覇を成し遂げた。



無敵の計根別軍団!!今年も見事な活躍でした!!

# 農高収穫祭

中標津農業高等学校では、今年で四年目となる「収穫祭」を九月二十九日、中標津町経済センターにて開いた。

収穫祭は、例年開場前から長蛇の列が出来るほどの大盛況。今年も生徒自らが作った農産物、加工品・工芸品の数々を取り揃え、町民に地場産品の美味しいさ、良さを地元町民に伝えようと生徒と教師が早朝から入念な準備と打合せがなされ、万全の体制で収穫祭に臨んだ。



目当ての商品を買い求める買物客!!

しかし、今年の収穫祭は開場となつても買物客が少なく、生徒も教師も不安を抱えたまま時間が経過した。その後も客足は増えず、用意された商品の在庫が心配されましたが、関係団体の協力と生徒や教師の頑張りで何とか完売することができたようです。



開場前のミーティング!!  
少し緊張ぎみの生徒と教師!!



「いらっしゃいませ。」と元気に呼びかける生徒たち



駐車場では野菜や花木が豊富に揃えられ大満足の買物客!!

## 中標津町内の小学校へ綱引きロープを寄贈

北海道綱引き連盟では、道内の子供たちに綱引きの楽しさを伝え、育ち盛りの子供たちの体力づくりを目的として、中標津町内の小学校（七校）へ綱引きロープを寄贈した。綱引きロープは、町内の小学校を代表した計根別小学校にて九月二十一日に贈呈式を行った。

当日は、昼休み時間を利用して体育館に在校生全員が集合。綱引き連盟役員である須崎智さん（東西竹）から綱引きロープの目録が小学校に贈られた。目録を受け取った生徒会長の松岡満莉絵ちゃん（六年）から「ありがとうございます。綱引きロープは大切に使用させていただきます」とお礼の言葉が話された。その後、計根別スポーツクラブによる綱引きの公式ルール説明と綱引きの実演。子供たちも



目録を受け取る松岡満莉絵ちゃん



模範演技を行う計根別スポーツクラブ



熱心にルール説明。河本賢二さん(大成)



我慢できずに子供たちも綱引きに参戦!!  
子供30人VSスポーツクラブ8人の壮絶な戦いとなった

真剣な表情で話を聞き、実演での迫力に圧倒されていました。しかし、子供たちも実際に綱を引くといつもの元気を取り戻し「ガンバレ!ガンバレ!」「ヨイシヨ!ヨイシヨ!」と大きな掛け声で綱引きを楽しみました。



# 貝焼きチーズ

## ■材料(4人分)

帆立貝……………4個  
塩こしょう……………各少々  
バター……………大さじ1  
ほうれん草……………1束  
ピーマン(赤)……………1個  
プロセスチーズ……………50g  
パン粉(小麦)……………各適量



## ■作り方

- 1 帆立貝に軽く塩・こしょうをし、バターで両面を軽く焼きます。
- 2 ほうれん草は水洗いし、根元を切って塩湯でゆで、水気を絞って5mmの長さで切ります。
- 3 赤ピーマンはへたを切り、種を取り除いて、小さめの角切りにします。
- 4 貝殻が、耐熱容器に、②のほうれん草を敷き、①の帆立貝をのせ、角切りにしたプロセスチーズと③の赤ピーマンをのせ、パン粉を散らし、ところどころにバターを置きます。
- 5 オーブンを200度に熱し、④を焼きます。

乳離れ、ならぬ牛乳離れが国内で広まりを見せております。中でも10代の男女が、牛乳を飲まなくなっている現状が報告されておりますことは、真に憂慮すべき事態でございます。

「大人になれない11ぼくら、ピーターパン世代」などといった見出しが週刊誌に躍る昨今、若い方々が乳離れするのは大変祝福すべきことではありますが、牛乳離れと聞いては、黙って見過ごしているわけには参りません。

(社)中央酪農会議では何度も会議を重ね、「牛乳に相談だ。」キャンペーンを始めることを決定いたしました。

「牛乳に相談だ。」というキャッチコピーとロゴマークを旗印に若い人たちと牛乳の間につながりを創出し、「牛乳っていいな」「牛乳についてもっと知りたいな」と、親しみと興味を持ってもらうための施策と位置づけしております。

かつては完全栄養食品などと謳われた我らが牛乳の素晴らしい効能を盛り込みながらも、決して一方的に押し付けることのないよう、活動計画を練りに練っていく所存でございます。

つきましては、キャンペーンを展開していくにあたり、全国3万人の酪農家・乳業者の皆様にご協力頂くことが、本計画の成功には不可欠だと、我々は考えております。

酪農家・乳業者の皆様がキャンペーンのために決起して頂くことをここに熱く所望する次第でございます。

**牛乳に再び世の光を当てるために、力を合わせて団結しようではありませんか!!**

**「牛乳に相談だ。」  
キャンペーン始まる!**



なお、このキャンペーンはJミルク(社団法人 日本酪農乳業協会)の「3-A-Day」運動と連動して実施することで、牛乳の消費拡大に相乗効果をもたらすものです。

# 糞尿施設管理のポイント



平成十六年十一月から家畜排泄物法の管理基準が適用となり、農場への立入検査が行われています。平成十八年度までの三年間で全対象農家に検査が入る予定です。

管理基準の要点を整理するとともに、これまでの検査内容を参考にして、具体的な対策についてまとめてみました。

## 管理基準の要点

### 1 堆肥施設

ア 汚水が流出したり、地下浸透しないようにコンクリート張りにするか、シートを利用し床や側壁を設ける。

イ 屋根は必ずしも必要ないが、その代わりに防水シートで覆うなどの対応を行う。

2 スラリ、尿などの施設  
コンクリートや防水シート等で地下浸透しないようにする。

### 3 施設の点検、修繕

定期的な点検し、破損が生じた場合は、排せつ物が流出しないよう速やかに補修する等の対策を行う。

## 具体的対策

### 1 堆肥舎の

#### 汚水流出等の対策

ア 堆肥舎の開口部に土盛りや廃ロールを置き、汚水の流出や雨水の流入を防ぐ。(図1)

イ 特に河川や沢に近い場合は、側壁や貯留槽を作るなどの対応を検討する。(図2)

### 2 屋根のない

#### 堆肥盤等の対策

ア 側壁が無い場合は、廃ロール等を利用し堆肥盤より流出しないようにする。(図3)

イ 降雨時にはシートをかけるように準備しておく。(図3)

ウ バンクリーナから出たものを一時的に置く場合も流出が無いように管理し、定期的に堆肥舎へ搬入する。

エ シートを利用した施設では、シートの破損などがあればすぐに補修するなど対策を行う。

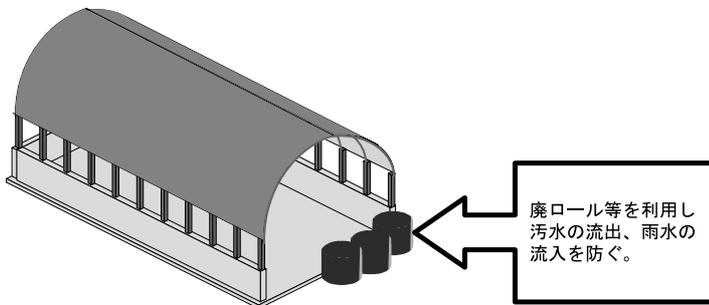


図1 堆肥舎の汚水流出等の対策 (その1)

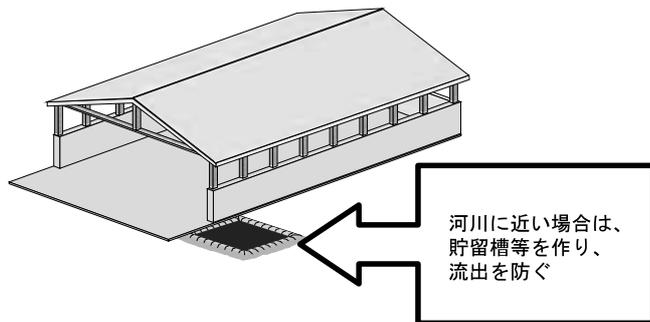


図2 堆肥舎の汚水流出等の対策 (その2)

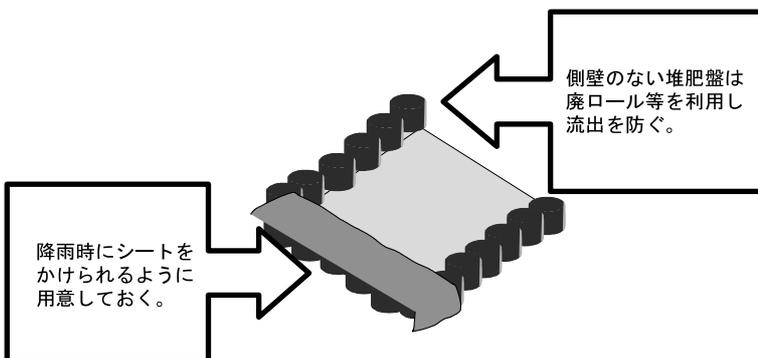


図3 屋根のない堆肥盤等の対策

## まとめ

現状での容量不足もあると思いますが、今後の規模拡大、施設整備等の事業の利用に当たっても、適正な糞尿管理がなされていることが前提となります。工夫次第で、比較的簡易な方法で応急的対策が出来ますので、各農場の状況に合わせ、適切に糞尿管理を行って下さい。また、恒久的施設整備について、関係機関と相談し、整備計画を立てて下さい。

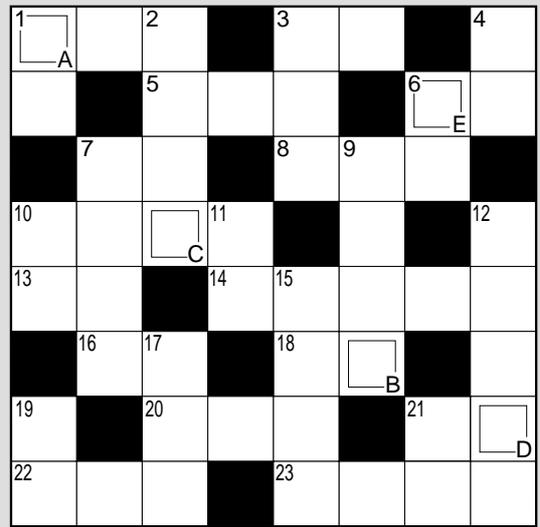
↑タテのキー

- 1 「東風」
- 2 柳葉魚と書くワカサギに似た魚
- 3 ゲレンデで運転
- 4 「三分立」
- 6 明治維新前の東京
- 7 硬水
- 9 焦げ茶色
- 10 ターゲット
- 11 手に何も持っていない状態
- 12 海鮮料理に使われる紫色の二枚貝
- 15 別名はエビガニ
- 17 近江八景のひとつ、「矢橋の」
- 19 親の母
- 21 低い山

➡ヨコのキー

- 1 げんこつ
- 3 割分
- 5 隣のこれはよく見える物です
- 6 丸
- 7 農家の物置
- 8 仏門に入ること
- 10 氷河時代に生息していた象
- 13 レシーブ スパイク
- 14 センスが命の職業
- 16 野暮
- 18 「整然」
- 20 種が芽を出すこと
- 21 ふたりで挽く大きなのこぎりの
- 22 ミシンの下糸を巻く金具
- 23 次は三次会

クロスワードパズル



●正解者5名の方にすてきなプレゼントをさしあげます。なお、正解者多数の場合は抽選とさせていただきます。

《応募方法》左下の点線の部分を事務所内（販売機横）の投書箱へ。または、企画課までFAX（78-2556）お願いします。

《締め切り》平成17年10月20日まで  
当選者の発表は「けねべつ」11月号誌上



クロスワードパズル9月号の答え

ナガレボシ

抽選の結果下記の方が当選いたしました。  
すてきなプレゼントを差し上げます。  
企画振興係でお受け取り下さい。

- 穴戸 陽菜さん 須崎智恵美さん
- 石川智江子さん 境 満さん
- 高橋 美和さん

きりとり線  
クロスワード  
パズル

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

答え  
A  B  C  D  E

きりとり線

あ  
と  
が  
き

九月は、平年より暖かい気温が続く、組合員の皆様は二番牧草収穫も順調に進んだのでは？と思う今日この頃です。

さて、十月に入ると紅葉も色づき、各行楽地で様々なイベントが開催されています。先日開催されたオータムフェアも組合員さんを始めとする多くのご来場者で賑わい、各関係者のご協力により無事終了することが出来ました。

今月もご家族連れで何かと出かける機会が増えると思います。お出かけの際は、安全運転に心掛け、交通ルールを守り、未然に交通事故の防止に努めましょう。





## “絵葉書”

7月1日、日本農業新聞に有原洋子さん(西竹)の絵葉書が掲載された。

この絵葉書は、新潟の絵葉書仲間から届いた笹だんご。「線がしっかり描けていて、色の塗り方も見事」と専門家からも高い評価を得た作品でした。



編集 / 計根別農業協同組合 総務企画部 企画振興課 企画振興係  
発行日 / 平成17年10月1日



日毎に秋深まる今日この頃です。一番草の収穫も終わり、スラリー・堆肥散布の作業が目に見ると共に、当地域における秋特有の“風物臭”が漂っています。涼しくなつてようやく当農協の生乳生産も九月中旬より前年並の乳量に戻り、昨年から続いていた減産状況から脱しつつあり安堵しているところです。

しかし、牛乳・乳製品の消費が相変わらず落ち込み、今年度、次年度に向けての処理対策・消費対策にお金と頭を相当使わなければならない状況にあります。そして、次年度の生産計画にも影響が強く警鐘を鳴らされています。九州では、減産に向けての対策を次々と打ち出し、需給改善に取り組んでいるようです。

我々の次年度生乳生産量も減産計画は無いと思いが、これまでのような状況とはなりません。当農協では、二カ年減産の結果から農協枠、個人枠が狭まっています。今年度の農協枠を確保する為にも、未達の生産者や増頭可能な方に向けて、“生乳生産確保対策乳牛貸付制度”を実施したところです。実績乳量重視の生産枠となっておりますので、今年度の生産乳量は確実に実績を積み上げて頂きたいと思えます。

今年もあと三ヶ月。牛乳生産・収支共々が計画通りに達成されるべく、最後の追い込み頑張ってください。

平成十七年十月一日 額 成喜